

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

アニコム ホールディングス株式会社（証券コード:8715）

【据置】

長期発行体格付	A
格付の見通し	安定的
債券格付	A

アニコム損害保険株式会社（証券コード:-）

【据置】

長期発行体格付	A
格付の見通し	安定的

■ 格付事由

- アニコムグループは、保険持株会社であるアニコム ホールディングスの傘下に中核のアニコム損害保険（アニコム損保）のほか、動物病院支援事業、動物医療の研究・臨床事業、ペット関連のネットサービス事業などを担う複数のグループ会社を擁する。アニコム損保は、国内初のペット保険専門の損害保険会社で、50%超の市場シェアを有する業界のリーディングカンパニーである。アニコムグループのグループ信用力は、差別化されたビジネスモデルを背景とした堅固な事業基盤、比較的高く安定した収益力、リスク対比でみた資本の充実度などを評価し「A」相当とみている。
- アニコムグループの強みは「窓口精算システム」という人の健康保険制度と同様の仕組みを採用したビジネスモデルにある。この利便性の高い仕組みを全国の動物病院と構築してきたことが、グループの事業基盤の強さにつながっている。創業当時から志向してきた「予防型保険会社グループ」の実現に向け、遺伝子検査による遺伝病の撲滅、腸内フローラ測定や健康診断による健康サポート、個体のリスクに応じたフードの提供などを推進し、病気の予防と早期発見につながる取り組みに注力している。また、ブリーディングサポート事業も手掛けており「保険事業」と「保険事業以外の事業」とのシナジーの追求によって、グループの企業価値を向上させていく方針である。
- 22/3 期決算について、期末の保有契約件数は 100 万件を超え、保険引受収益は 473 億円（前期比 9.3%増）となった。コロナ禍はペット保険事業にプラス効果とマイナス影響をもたらしている。ペット飼育需要の増加により契約業績が伸びている一方、在宅時間の増加に伴う通院頻度の高まりなどにより支払保険金が増加しており、E/I 損害率は 58.1%と前期の 58.4%に続き高止まりしている。もっとも、契約継続率は約 87%と安定しており、保有契約ポートフォリオの改善が進むなど、経営環境が変化する中でもグループの業績は総じて堅調に推移していると言える。引き続き、ペットの健康支援などによる損害率の改善に加え、販売チャネルの多様化による保険事業の収益規模の拡大、代理店手数料の削減などによる収益性改善の取り組みの成果に注目していく。
- グループ全体のリスク対比でみた資本の充実度は、A レンジ相応の水準にあると JCR はみている。ソルベンシー・マージン比率は業界平均との比較で低い水準にとどまっているが、ペット保険は規制上、保険種類が単独で区分されていないため比較的高いリスク係数が適用されており、一般保険リスクが実態よりも大きく算出されている側面がある。経済価値ベースのソルベンシー規制の導入に向けて、ペット保険に関するリスク係数の変更（新設）が検討されている。リスク係数が変わることでも実態的なリスク量が変化する訳ではなく、グループ信用力への直接的な影響はないが、今後の議論を見守っていく。資産運用面では市場変動の影響を受けているが、安全性と流動性の確保を優先するスタンスは変わらず、リスクは限定的である。

- (5) グループの事業はペット保険関連に集中しており、リスクプロファイルは一般的な損保会社とは大きく異なる。ペット保険は小口契約の集積で基本的にリスクは分散されており、大数の法則がはたらくので損益のボラティリティは抑制されている。もともと、支払事由の発生頻度の高まりや価格競争などが利益の圧迫要因となる可能性がある。リスク・リターンのバランスの確保が重要であり、支払実績のモニタリング、予定支払率とのかい離などへの適切な対応が求められよう。

発行体：アニコム ホールディングス株式会社

アニコムグループの保険持株会社。発行体格付はグループ信用力と同等としている。中核会社の安定的な収益力に裏付けられたキャッシュフローを有しているうえ、事業投資や調達に対するグループの方針を踏まえ、ダブルレバレッジ比率が中期的に100%を一定程度上回る水準まで上昇していく蓋然性は低いとみており、持株会社の構造劣後性を格付に反映していない。アニコムグループのペット保険事業全般に対する戦略的投資のアペタイトは比較的強いとJCRはみており、事業投資に対するスタンス、グループの資本政策、持株会社単体の負債と資本の調達のバランスなどに注目していく。

発行体：アニコム損害保険株式会社

アニコムグループの中核会社。アニコム ホールディングスが議決権の100%を有する。日本初のペット保険専門の損害保険会社で、業界のトップシェアを握るリーディングカンパニーである。堅固な事業基盤を背景に安定的な収益力を有し、財務の健全性は比較的高い。発行体格付は、アニコムグループの中核会社であることなどを踏まえ、グループ信用力と同等としている。

(担当) 宮尾 知浩・阿知波 聖人

■格付対象

発行体：アニコム ホールディングス株式会社

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第1回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	50億円	2020年9月11日	2025年9月11日	0.300%	A

発行体：アニコム損害保険株式会社

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A	安定的

